

メインパートナー(株)
代表取締役

PICK UP

THE PERSON

北原 克也

KEY WORD

男気

— otokogi —

「優しい」「誠実」「裏表がない」——ビジネスパートナーである高田氏は、北原社長の人柄について尋ねられた際にこう答えた。こうした柔和な印象を与える人柄の良さがある社長だが、それだけではなく、その根底には芯の強さや、義理を大切に作る男気を感じられる。現在の『メインパートナー』の名は、実は高田氏の会社名から一部をもらったそう。社長は「社名をもらったからには、高田さんの顔に泥を塗ることは絶対しない」と、自身に喝を入れ、意気込んで見せた。周囲と良好な関係を築き、恩に報い義理を大事にする——それが北原社長だ。



「お世話になっている人の体面は
絶対に守り通します」



MAIN PARTNER (株) 代表取締役

北原 克也



(株) MAIN STAGE 代表取締役

高田 和豊

一生の縁で結ばれた絆と豊富な経験を武器に 不動産業界で存在感を放っていく

兵庫県芦屋市で不動産の売買やコンサルティングを手掛けている「メインパートナー(株)」。東京出身の北原社長が関西に惚れ込み、長年の業界経験を活かして立ち上げた会社だ。そして相談役として社長を支えるのが「(株)メインステージ」の代表取締役を務める高田氏。本日は板東英二氏が訪問し、インタビュー。北原社長の歩みや二人の出会いなどを伺った。

――まずは、北原社長の歩みからお聞かせ下さい。

(北) 東京都渋谷区の出身です。高校卒業後はアパレルの専門学校に進みましたが、どうも自分にセンスがないらしいことに気づいて(笑)、予備校に通って大学に入り直しました。その際の費用面で、父が持っていた不動産の収入に助けられたので、「自分も不動産の仕事に就こう」と思うようになったんです。

――では、大学卒業後は不動産関係の企業に入られたのですか。

(北) はい。実は、大学生の時に付き合い始めたのが元妻で、そのお祖父様が大手石油会社の会長さんだったんです。そして就職について考える時期になったころ、お祖父様から「君は将来どんな仕事をしたんだ」と言われ、「不動産関係です!」と言うと、その場で大手不動産会社で相談役を務めていた方に電話をかけて下さったんです。そうして面接を経て、グループ会社の不動産会社への就職が決まりました。それが、昨年11月まで32年間お世話になった、

「三井不動産リアルティ」です。――何と、まるでドラマのような展開じゃないですか。

(北) そうなんです。ただ、紹介して下さった方の顔に泥を塗るわけにはいきませんから、プレッシャーも感じました。それで懸命に仕事に打ち込みましたから、お陰様でトップの営業成績を取ることができ、関西に異動してからは所長を務め、その後は営業部長も務めてと、責任ある立場も経験させていただきました。その中でこの芦屋地域での仕事があり、この地で不動産業をしていた「(株)メインステージ」の高田さんご縁があったんです。

(高) まず仕事の取引先として関係ができ、そこからプライベートでも仲良くさせて頂いたかようになります。北原さんは裏表がなく、誰にでも優しくして誠実な方。不動産業界では珍しいタイプだと感じます。そこに魅力を感じて、お付き合いを続けさせていただいているんです。

――その出会いがターニングポイントになったわけですね。そこから、北原社長はどのような経緯で独立することになったか。

(北) 私は関西での勤務を経験して、関西の地域柄や人柄が大好きになり、「老後は関西に住みたい」と思うようになりました。また勤務している以上はいざれ定年が来ますが、定年を気にせず第一線に立っていたいとも思っていました。そして高田さんとの出会いがあって、「こっちで一緒に仕事をしよう」という話もしていたんです。それで、関西での勤務を終えて東京に戻って数年経ったころ、「独立して関西に行きたい」という旨を会社に伝えました。ありがたいことに円満な形で独立できることに

なって、ここ芦屋に来て2018年に「メインパートナー(株)」を設立した次第です。これまでのノウハウを活かして、芦屋地域を中心に不動産売買やコンサルティングを手掛けています。高田さんは、私が準備を整えてこちらに来るまで約1年、オフィスを確保して待っていて下さったんですよ。やっと念願が叶いました。

――ドラマチックですね。信頼関係が窺えますよ。お名刺を拝見すると、高田社長は「メインパートナー(株)」さんの相談役という立場なのですね。

(高) 私は自身の会社である「(株)メインステージ」の経営がありますから、出資などは一切しておらず、あくまで友人として一歩引いて携わらせていただいています。人との出会いというのは様々にありますが、時にたった一人との出会いで人生が変わったり、一生付き合っていきたいという出会いがあったりするもの。北原さんとの縁は、そうした重要な出会いとして数えるべきものだと感じています。

(北) 高田さんはしっかりと物事を探った上で、慎重に決断をされる方です。ただ、一度決めれば無駄なくスピーディに進められる。私とはまたタイプが違うのですが、やはり自分一人だと客観的な判断力がにぶるケースもありますから、本当に心強い存在です。

――大手不動産会社で長く勤めて役職を勤めていらっやった北原社長と、芦屋に根差して同様の事業を手掛けてこられた高田社長。実に強力なタッグです。まだ立ち上げ1年目ということですが、これからが楽しみですね。それでは、今後の意気込みや目標をお聞かせ下さい。



(高) 不動産業界は、後継者問題に悩んでいる会社が多いです。私はまだ現役を退くつもりはありませんから先の話ではありませんが、ゆくゆくは息子が「会社を継ぎたい」と言ってくれたら嬉しいですね。そう思ってもらえる会社作り、そして業界全体の魅力を作れるようにしていくことが重要だと考えています。それは、私自身の会社、そして北原さんの「メインパートナー(株)」でも同様です。

(北) 高田さんとのご縁をはじめ、この会社を起点に、周囲とのつながりが広がっていき嬉しそうですね。そうして高田さんが言ったように、「会社を継ぎたい」と言ってくれる若者が出てくるような土壌を整えたいです。そして私が引退しても、創業者として皆との付き合いを続けていける、良い仲間たちに囲まれたら幸せですね。

ゲスト●板東 英二

「プライベートでもビジネスでも、良いパートナーとしてお互いを信頼して良いお付き合いをされている北原社長と高田社長。『死ぬまで付き合いを続けたい』とおっしゃっていました。それほどのご縁は、一生のうちにそう何回もないと思います。お人柄も業界経験も申し分ない二人ですから、この先事業をどれほど成長させていかれるのか、目が離せませんね」



メインパートナー 株式会社

兵庫県芦屋市春日町 7-1
MAIN STAGE The Base 別棟 BF
URL : <https://www.main-partner.co.jp>

— access —

JR 芦屋駅より 徒歩約 13 分
阪神打出駅より 徒歩約 5 分
阪神高速芦屋西行出口より 車約 2 分

